

(事業所向け) 放課後等デイサービス評価表

平成 30 年 3 月実施分

まわあえん

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	29%	42%	29%	地域周辺へ散歩したり、環境整備に工夫している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	86%	14%	0%	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配置が適切になされているか	71%	29%	0%	最低限必要なものは揃えてある。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	71%	29%	0%	振り返りは日々行っているが、向上に努めていく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	43%	43%	14%	評価表は今回から実施している。面談の時に意見を聞いている。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0%	57%	43%	今回から実施していく。
	⑦	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか	0%	43%	57%	同グループ内での外部評価として検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	71%	14%	0%	※無回答 1 件
	⑩	子どもの適応行動の状況を測るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	57%	29%	0%	※無回答 1 件
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	57%	14%	29%	立案者と共に協力している。向上に努めていく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	57%	43%	0%	個別活動と集団活動と工夫している。向上に努めていく。

適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	57%	29%	14%	休日や長期休暇は平日出来ない内容を活動にしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	86%	14%	0%	
	⑮	支援開始前には、職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	43%	57%	0%	支援開始前の朝礼を実施している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	14%	71%	14%	労働形態が異なる為、翌日の朝礼に実施している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	57%	43%	0%	個別支援計画書に沿って、サービス提供記録を書くようにしている。更なる向上に努めていく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	42%	29%	29%	利用計画書を元に個別支援計画書を作成し支援を行っている。
	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した元もふさわしい者が参画しているか	57%	43%	0%	サービス担当者会議が開催されないことがある。
関係機関や保護者との連携関係や保護	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定往ノ交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%	0%	0%	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	71%	29%	0%	受入れる場合は、保護者と連絡を密に取っている。連絡先は職員が分かる場所に置いてある。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	57%	14%	29%	保育園等に行って情報収集している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ行こうする場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	14%	86%	事例がない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	42%	29%	29%	必要に応じて相談・助言を受けている。

者との連携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14%	14%	72%	
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	71%	29%	
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	86%	14%	0%	送迎時や連絡ノートを活用している。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	14%	43%	43%	今後検討していく。
	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	71%	29%	0%	契約時や計画書の見直し時説明している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	71%	29%	0%	送迎時や連絡ノートを活用している。個別支援計画書の見直し時に意見を聞いている。
保護者への説明責任	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携が支援しているか	0%	29%	71%	今後検討していく。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	72%	14%	14%	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	29%	42%	29%	更なる向上に努める。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	43%	57%	考案のみ行ったことがある。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	57%	43%	0%	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	

非常時等の対応	⑩	虐待を防止するため、職員の研修の機会を確保する等、適切な対応をしているか	86%	14%	0%	定期的に研修している。
	⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	43%	57%	0%	事例がない。
	⑫	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか。	29%	57%	14%	事例がない。
	⑬	ヒアリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	57%	43%	0%	更なる向上に努める。